



〈記事〉 毎日新聞朝刊 大阪南版／平成 22 年 11 月 9 日 和歌山版／11 月 11 日

地域社会にも進出を

国際RC 1600人参加し大会

大阪

国際ロータリー第2640地区の地区大会が6、7日、大阪府内で開かれた。堺市南区であった7日の会議には、地区内73のロータリークラブ（RC）の会員ら約1600人が参加。米田真理子ガバナーはあいさつで、会員が地域社会の課題などに主体的に取り組むよう求め、「『今を大事に行動し、ロータリー

の未来を築こう』との地区方針に向かって、皆さんの情熱が燃えさからんことを望みます」と話した。

同地区は、大阪の泉州・南河内地域と和歌山県全域のRCで構成。7日の会議には、韓国やタイのロータリー

メンバーらも、来賓などとして出席した。国際ロータリーの今井鎮雄会長代理は、RCの奉仕活動のあり方の見直しが全世界で進んでいることを指摘、「RC内だけの仲間づくりでなく、地域で仲間をつくり、地域の幸福全体を追い求めてほしい」と訴えた。

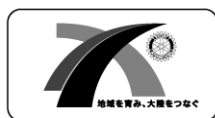
午後からの記念講演は市民に開放された催しとして実施。薬師寺（奈良市）の山田法胤管主は「歴史に学ぶ日本のこころ」と題し、日本人がはぐくんできた「心」のあり方を、ユーモアを交えて話した。



地区大会で会員らに現況報告をする米田真理子ガバナー
—堺市南区の国際障害者交流センターで



〈広告〉 毎日新聞朝刊 半2段 大阪南版／平成 22 年 11 月 9 日 和歌山版／11 月 10 日



2010～2011年度
国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ



ロータリーは、
「奉仕の理想」を
実践します。

RI 第2640地区 (大阪南部・和歌山) ガバナー 米田 真理子
2010～2011年度 ガバナー事務所 〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁目1番16C棟14号
TEL.072-224-2640 FAX.072-224-2650
〈HP〉<http://www.rid2640g.org> 〈e-mail〉info@rid2640yoneda-g.org

Photo by Monika Lozinska-Lee ©Rotary International
USAイリノイ州のロータリアンが、ガマラの人里離れた川の集落へ行き、飲料水確保のため、移動式のろ過機を提供している。

▶ お問い合わせは、左記まで ◀